

少しずつ秋の足音が聞こえてきたかな、と思っていたら一気に秋になりましたね。
朝晩はひんやりと寒くなってきましたので、体調に気をつけましょう。
今回は、地区の様子を紹介します。



～ 阿賀地区より ～

阿賀ふれあいセンターにて

9月21日（木）に阿賀ふれあいセンターで「散歩屋 ケンちゃん」の試写会が行われました。この映画は銚子電鉄開業100周年を応援し、銚子を舞台にして作成された映画です。鉄道の存続に尽力されている繋がり、錦川鉄道→錦町→美和町と話が伝わり、今回の試写会を開催することになったそうです。美和からは映画館が遠く映画を見る機会が少ないからか、準備した椅子が足りなくなるほどたくさんの方が集まりました。「映画を見るのは何年振りかな?」といった声も聞こえてきました。

今回のように、地域の方が集まるきっかけ、集まる場所があるのはとてもいいことですね。いろいろな用途があることを知ってもらい、阿賀ふれあいセンターがいろいろなことに活用されていくとうれしいです。



稲刈りの季節です

10月上旬、阿賀地区の多くの田んぼでは稲刈りが終わり、まずはひと段落といったところでしょうか。黄金色の田んぼから稲がなくなるのは少し寂しい気もしますね。はぜかけされた稲を見かけると、なんだかほっこりします。近年は、なかなか見かけなくなりましたね。手間はかかるけど味は絶品なんだと農家さんは言われますね。

稲刈りが終わった田んぼをみると、また寒い時期がやってくるなと思います。



アンケート調査結果について

秋掛地区の皆さんにご協力いただきました、アンケート調査の集計結果が出ました。秋掛地区の約8割の世帯の方にご協力いただき、たくさんの意見をいただきました。ありがとうございました。

農繁期が落ち着いた10月下旬に、アンケート結果を踏まえて今後の集落支援の方向性を各自治会長さんと地区委員さんとお話できたらと思っています。よろしくお願ひします。



稲刈りの季節です



10月上旬、秋掛地区ではほとんどの田んぼで稲刈りが終わっていました。9月上旬に伺った際に地域の方にお話を聞くと、「稲がコケてしまって、早くに稲を刈らないといけなくなった。コケた稲を刈るのは大変で...」と言われていました。早いところでは9月上旬には稲刈りを終えた田んぼも見られました。

稲刈りが進むと、秋掛ライスセンターは大忙し。地元の農家さんにとってはなくてはならない存在ではないでしょうか。地元の方による運営で安心しておまかせすることができますね。ライスセンターの方とお話ししたところ、「今年は去年ほどの収量がなく、高温の影響でお米の品質もあまり良くないと聞いた...」と言われていました。農作物は気候に大きく左右され、毎年条件が変わって難しいですね。

近年は肥料や燃料などが高騰して、米作りは全然もうからない...という声をよく聞きます。それでもみなさんが一生懸命手間ひまかけてお米を作るのは、自分で作ったお米の味が他とは比べ物にならないほどおいしいからなのかなと思います。

